# (19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-322045

(P2001-322045A)

(43)公開日 平成13年11月20日(2001.11.20)

| (51) Int.Cl.7 |       | 識別記号  |      | FΙ      |       |    | 7       | 7]ド(参考)   |
|---------------|-------|-------|------|---------|-------|----|---------|-----------|
| B 2 3 Q       | 5/22  | 5 3 0 |      | B 2 3 Q | 5/22  |    | 530H    | 2 F 0 7 8 |
|               | 1/30  |       |      |         | 1/30  |    |         | 3 C 0 4 8 |
|               | 5/26  |       |      |         | 5/26  |    | J       | 5 F O 3 1 |
| G 1 2 B       | 5/00  |       |      | G 1 2 B | 5/00  |    | T       |           |
| # H01L        | 21/68 |       |      | H01L    | 21/68 |    | K       |           |
|               |       |       | 審査請求 | 未請求 請求  | 成項の数4 | OL | (全 6 頁) | 最終頁に続く    |
|               |       |       |      |         |       |    |         |           |

(21)出願番号 特願2000-140707(P2000-140707)

(22)出願日 平成12年5月12日(2000.5.12)

(71)出願人 000001007

キヤノン株式会社

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

(72)発明者 瀧澤 直樹

東京都大田区下丸子3丁目30番2号キヤノ

ン株式会社内

(74)代理人 100086287

弁理士 伊東 哲也 (外1名)

Fターム(参考) 2F078 CA03 CA10 CB05 CB10 CB12

CB15 CC16

3C048 BC02 CC20 DD01 EE06 5F031 HA57 KA06 LA08 LA12 LA15

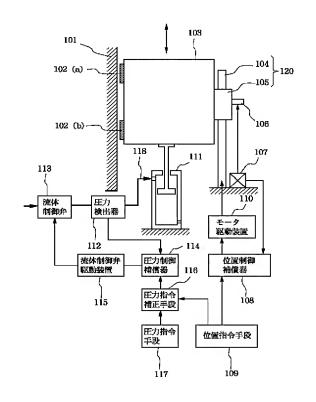
MA22

# (54) 【発明の名称】 ステージ制御装置

#### (57)【要約】

【課題】 移動ステージ自重補償のアンバランスを抑制し、位置制御に使用する駆動装置の負荷を軽減し、発熱の抑制や装置の小型化を実現し、装置の安定性と精度の向上を図る。

【解決手段】 軸受けパッド102(a)等を介して支持され重力方向に移動可能に設けられた移動ステージ103をフィードバック制御により重力方向に位置決め制御するための位置制御補償器108等及び移動ステージ103にかかる重力を補償するための非接触シリンダ111等を備え、移動ステージ103の位置を検出するレーザ測長器107と、位置指令手段109で設定される目標位置信号またはレーザ測長器107により検出された位置信号を基に重力補償用の圧力指令を補正する圧力指令補正手段116とを有する。



1

#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 流体軸受けで支持され重力方向に移動可 能に設けられた移動ステージ、前記移動ステージをフィ ードバック制御により重力方向に位置決め制御する位置 決め制御装置、及び前記移動ステージにかかる重力を補 償する重力補償装置を備えたステージ制御装置におい て、前記移動ステージの位置を検出する位置検出手段を 備え、前記位置決め制御装置内で設定される目標位置信 号と前記位置検出手段によって検出された位置信号との 少なくともいずれか一方を基に重力補償用の圧力指令を 10 補正する圧力補正手段を有することを特徴とするステー ジ制御装置。

【請求項2】 前記重力補償装置における流体シリンダ は、シリンダロッドとシリンダ本体に軸受けパッドが設 けられ、前記軸受けパッドに供給される圧縮流体によっ て前記シリンダ本体と前記シリンダロッドとの間に微少 隙間がある非接触シリンダであることを特徴とする請求 項1に記載のステージ制御装置。

【請求項3】 前記圧力指令補正手段による圧力指令補 正を、前記移動ステージの位置の比を係数とする一次式 20 で計算して行うことを特徴とする請求項1または請求項 2に記載のステージ制御装置。

【請求項4】 前記圧力指令補正手段による圧力指令補 正を、予め測定しておいた前記移動ステージの位置と前 記流体シリンダの推力との相関関係データから作成した 補正係数データテーブルによって行うことを特徴とする 請求項1または請求項2に記載のステージ制御装置。

### 【発明の詳細な説明】

# [0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、精密な精度を必要 30 とする切削機、研削機、研磨機等の精密加工機の重力方 向に移動する移動ステージを位置決め制御するステージ 制御装置に関するものである。

## [0002]

【従来の技術】従来、重力方向に移動する移動ステージ の制御装置の構成としては、図5に示すものがある。図 5における制御装置は、移動ステージ502を位置決め 制御する位置制御部と移動ステージ502の自重を補償 する圧力制御部とを備え、位置決めと自重の補償とにつ いて独立した制御を行っている。

【0003】位置制御部は、移動ステージ502を駆動 するボールねじ504、505及びモータ503と、移 動ステージ502の位置を検出する測長器507と、移 動ステージ502の位置を設定する位置指令手段509 と、測長器507で検出した移動ステージ502の位置 と位置指令手段509からの位置指令とを比較演算し、 モータ駆動装置510を介してモータ503に対する推 力指令を出力する位置制御補償器508とを有する。

【0004】圧力制御部は、移動ステージ502の重量 をバランスさせる推力を発生する流体シリンダ511

と、流体シリンダ511内の流体圧力を検出するための 圧力検出器512と、移動ステージ502の重量に対 し、流体シリンダ511による推力がバランスする値を 指令する圧力指令手段516と、圧力指令値と圧力検出 器512の出力を比較演算し、流体制御弁駆動装置51 5を介して流体制御弁513に対し制御信号を出力する 圧力制御補償器514を有する。

#### [0005]

【発明が解決しようとする課題】 図5に示す従来例のよ うに、圧力制御部と位置制御部が独立した形式で制御す るためには、圧力制御部で制御した流体圧力によって移 動ステージ502の自重補償が安定になっていなければ ならない。図5に示す従来例において、安定した自重補 償が行われるためには、流体シリンダ511の摺動部の シールが確保され、圧力検出器512で検出した圧力が 流体シリンダ511内の圧力を反映していなければなら ない。しかし、こうしたシールが確保された流体シリン ダ511では、摺動部で摩擦が発生し、位置決め精度の 劣化原因となっている。

【0006】また、位置決め精度を向上させようとし て、流体シリンダ511の摺動部の摩擦をなくそうとす る場合、図2に示すような軸受けパッドを備えた非接触 シリンダの採用が考えられる。しかし、非接触シリンダ を使用したとき、図3に示すようなシリンダ内の圧力分 布に起因する推力変動によって推力のアンバランスが生 じる。そのアンバランス分の推力は位置制御のモータが 受け持つため、モータによる発熱が増大したり、場合に よってはモータの大型化を図らなければならない、とい う問題がある。

【0007】本発明は、上記従来のステージ制御装置の 問題点に鑑み、移動ステージ自重補償のための推力のア ンバランスを抑制し、位置制御に使用するモータなどの 駆動装置の負荷を軽減し、発熱の抑制や装置の小型化を 実現するとともに、装置としての安定性や精度の向上を 図ることができるステージ制御装置を提供することを目 的とする。

#### [0008]

【課題を解決するための手段および作用】以上従来例で 示した問題点を解決し上記目的を達成するために、本発 明は、流体軸受けで支持され重力方向に移動可能に設け られた移動ステージ、前記移動ステージをフィードバッ ク制御により重力方向に位置決め制御する位置決め制御 装置、及び前記移動ステージにかかる重力を補償する重 力補償装置を備えたステージ制御装置において、前記移 動ステージの位置を検出する位置検出手段を備え、前記 位置決め制御装置内で設定される目標位置信号と前記位 置検出手段によって検出された位置信号との少なくとも いずれか一方を基に重力補償用の圧力指令を補正する圧 力補正手段を有することを特徴とする。

【0009】本発明の望ましい実施の形態では、まず、 50

4

自重補償用流体シリンダの摩擦をなくすために図2で示すような非接触シリンダを使う。と同時に、非接触シリンダの流体圧力制御において、制御圧力を移動ステージの位置によって変更していく圧力補正手段を設けることで安定した自重補償と安定した位置制御を実現する。また、安定した自重補償によって位置制御におけるモータへの負荷が軽減されるため、装置の小型化を実現できる。

## [0010]

【実施例】本発明の実施例を図1、図2、図3及び図4 10 に即して説明する。図1において、101は移動ステー ジを案内するガイド、102(a),102(b)は移 動ステージに取り付けられている流体軸受け、103は 移動ステージ、104は移動ステージ103を駆動する リニアモータの固定子、105はリニアモータの可動 子、106は位置検出手段であるレーザ測長器のターゲ ットミラー、107は位置検出手段のレーザ測長器、1 08は位置制御補償器である。この位置制御補償器10 8は、位置検出手段であるレーザ測長器107によって 検出された位置信号と移動ステージ103の目標位置を 設定する位置指令手段109からの目標位置信号とから 制御信号を生成するPID補償器に代表される補償器な どによって構成される。109は移動ステージ103の 目標位置を設定する位置指令手段、110は位置制御補 償器108からの制御信号を増幅して、固定子104と 可動子105によって構成されるリニアモータ120を 駆動するモータ駆動装置、111は移動ステージ103 の自重を保持する推力を発生させる非接触シリンダ、1 12は非接触シリンダ111内の流体圧力を検出する圧 力検出器、113は非接触シリンダ111に供給する圧 30 縮流体を制御するための流体制御弁、114は圧力制御 補償器である。この圧力制御補償器114は、圧力検出 器112で検出した圧力信号と、圧力指令手段117で 設定され圧力指令補正手段116を介して得られた目標 圧力信号とから圧力制御信号を生成する。115は圧力 制御補償器114からの圧力制御信号をもとに、流体制 御弁113を駆動する流体制御弁駆動装置、118は流 体制御弁113によって制御された圧縮流体であって非 接触シリンダ111内に供給される。

【0011】図2は本実施例に使用されている非接触シリンダの構成を示す図である。図2において、201はシリンダを構成するシリンダロッド、202はシリンダ本体、203はシリンダロッド201に設けられた軸受けパッド204に圧縮流体214を供給する為の供給路、204はシリンダロッド201の内端にあるピストン部分211の外周に設けられシリンダ本体202からシリンダロッド201を非接触で支持する為の円環形状の流体軸受けパッド、205は軸受けパッド204に供給する圧縮流体が滞留する圧力室、206はシリンダ本体202に設けられた軸受けパッド207に圧縮流体

(エア)212を供給する為の供給口、207はシリンダ本体202に設けられシリンダ本体202からシリンダロッド201を非接触で支持するための円環形状の流体軸受けパッド、208は郵受けパッド207に供給する圧縮流体が滞留する圧力室、209は非接触シリンダ111で推力を発生させるために圧縮流体(エア)213を供給するための供給口、240は圧縮流体の開放口である。

【0012】位置指令手段109で設定された目標位置 信号は、レーザ測長器107で検出された位置信号と位 置制御補償器108で比較演算され、位置信号が目標位 置信号になるような制御信号を生成する。生成された制 御信号はモータ駆動装置110によって増幅される。こ の増幅された制御信号を受けて、固定子104と可動子 105とで構成されるリニアモータ120は、推力を発 生させ、移動ステージ103を動かすことで位置制御が 行われる。移動ステージ103が重力方向に移動する場 合、移動ステージ103の重量を支持するための推力を 常に移動ステージ103に与えてやらなければならな い。その推力をリニアモータ120で発生する推力で補 うとすると、リニアモータ120を大きなものにする か、リニアモータ120に流す電流を大電流にするなど しなくてはならない。そこで、移動ステージ103の重 量を支持するための推力を発生させる位置制御装置とは 別の流体シリンダを用いた自重補償装置を設ける。

【0013】本実施例に係る自重補償装置は、圧力検出器112、流体制御弁113、圧力制御補償器114、流体制御弁駆動装置115、及び圧力指令補正手段116等を備えて構成されている。

) 【0014】この自重補償装置は、設定された圧力指令信号が圧力制御補償器114によって圧力検出器112で検出した圧力信号と比較演算される。その結果は流体制御弁駆動装置115によって増幅され、流体制御弁113を駆動する。流体制御弁113によって制御された圧力制御流体118がシリンダ内に供給され、非接触シリンダ111によって移動ステージ103に推力を与えている。

【0015】しかしながら、流体シリンダが図2のような構成の非接触シリンダ111の場合、シリンダ本体202からシリンダロッド201を非接触で支持するための軸受けパッド204,207に供給される圧縮流体によって、軸受けパッド204,207近傍に図3に示すような圧力分布を生じる。

【0016】このような構成の非接触シリンダ111の場合、図3に示すように非接触シリンダ111による推力を与えるために供給される制御圧力Psを一定にしても、非接触シリンダ111の推力に寄与する圧力Ptは非接触シリンダ111の容量変化すなわち移動ステージ103の位置によって変動する。

50 【0017】この変動を押さえるために、図4で示すよ

うに制御圧力Psを変更する。同図(A)の状態から (B) 及び(C)の状態に移動ステージ103が移動す る時、その移動に合わせて非接触シリンダ111の制御 圧力Psを変更していく。それによって、非接触シリン ダ111で発生する推力に寄与する流体圧力Ptは、移 動ステージ103の位置に関係なく一定の推力に保つこ とができる。

【0018】本実施例に係るステージ制御装置は、移動 ステージ103の位置によって非接触シリンダ111へ 供給する流体の制御圧力Psを変更できるようにするた 10 め、装置としての安定性や精度の向上が図れる。 めに、図1で示すように、圧力指令補正手段116を設 け、圧力指令手段117の設定指令圧力を、位置指令手 段107で設定される移動ステージ103への位置指令 信号を基に補正する。この補正は、移動ステージ103 の位置によって自重補償用非接触シリンダの制御圧力を 変更することで、非接触シリンダ111の推力を一定に している。

【0019】補正方法としては、移動ステージ103の 位置を表す数値の比を係数とした一次式で計算して補正 のための指令圧力を求める方法がある。即ち、図4にお 20 いて非接触シリンダ111が(A)の状態の移動ステー ジ位置を基準とし、その時の指令圧力がPaであると し、そのときの移動ステージ103の位置を表す数値が Xaであるとする。移動ステージ103が移動して非接 触シリンダ111が(C)の状態になった時、移動ステ ージ103の位置を表す数値がXcであるとすると、こ の方法における指令圧力Pcは

 $Pc = (Xa \times Pa) / Xc (tt Xc > Xa)$ という計算によって求められる。

【0020】また、別の方法として、予め移動ステージ 30 103の位置と非接触シリンダ111の推力とを測定し ておき、その測定結果から圧力指令の補正データテーブ ル係数を作成し、移動ステージ103の位置が移動する ごとに補正データテーブル係数を参照して、圧力指令値 を計算する方法がある。

【0021】また、圧力指令補正手段116で目標制御 圧力を補正するための基準信号になる移動ステージ10 3の位置情報は前述した位置指令信号の代わりに、位置 検出手段であるレーザ測長器107の位置信号を利用し ても同じ効果が得られる。

### [0022]

【発明の効果】本発明によれば、移動ステージの位置に よって自重補償用シリンダの制御圧力を補正すること

で、自重補償に用いた流体シリンダ室内にある圧力分布 によって生じるシリンダの推力変動を押さえ、自重補償 のアンバランスを抑制できる。そのため位置制御に使用 するモータなどの駆動装置の負荷が軽減でき、発熱の抑 制や装置の小型化を実現できる。

6

【0023】また、シリンダ室内に圧力分布を生じ易い 構成の非接触シリンダを用いた場合には、流体シリンダ による自重補償のアンバランスを抑制するとともに、位 置制御における摩擦などの非線形要素を排除できるた

# 【図面の簡単な説明】

本発明の実施例に係るステージ制御装置を示 【図1】 す構成図である。

【図2】 本発明の実施例に係る自重補償用流体シリン ダの構成を示す断面図である。

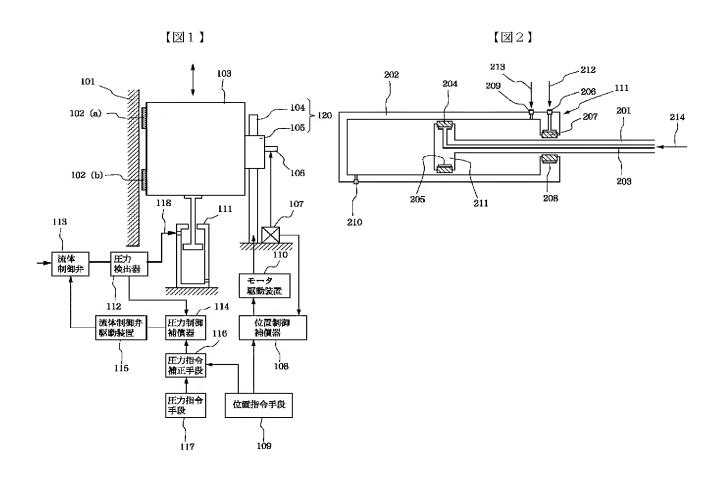
本発明の実施例に係る自重補償用流体シリン 【図3】 ダの動作を説明するための図である。

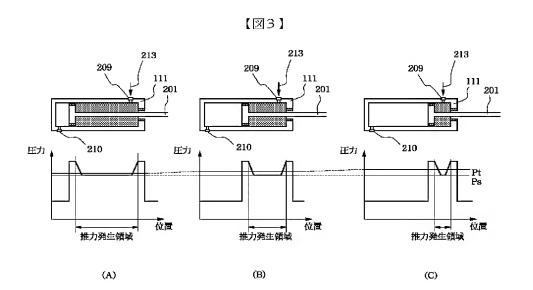
【図4】 本発明の実施例を説明するための図である。

【図5】 従来のステージ制御装置の一例を示す構成図 である。

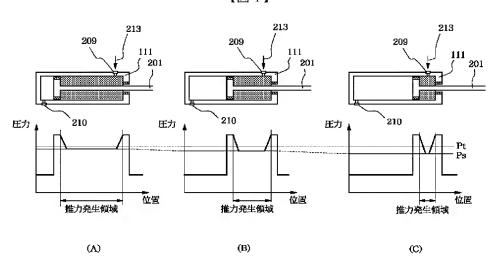
## 【符号の説明】

101:ガイド、102:軸受けパッド、103:移動 ステージ、104:リニアモータの固定子、105:リ ニアモータの可動子、106:ミラー、107:レーザ 測長器、108:位置制御補償器、109:位置指令手 段、110:モータ駆動装置、111:非接触シリン ダ、112:圧力検出器、113:流体制御弁、11 4:圧力制御補償器、115:流体制御弁駆動装置、1 16: 圧力指令補正手段、117: 圧力指令手段、11 8:制御された流体、120:リニアモータ、201: シリンダロッド、202:シリンダ本体、203:軸受 け用流体供給路、204:軸受けパッド、205:圧力 室、206:軸受け用流体供給口、207:軸受けパッ ド、208:圧力室、209:シリンダ用流体供給口、 212, 213, 214:圧縮流体(エア)、501: ガイド、502:移動ステージ、503:モータ、50 4,505:ボールねじ、506:ミラー、507:レ ーザ測長器、508:位置制御補償器、509:位置指 令手段、510:モータ駆動装置、511:流体シリン 40 ダ、512:圧力検出器、513:流体制御弁、51 4:圧力制御補償器、515:流体制御弁駆動装置、5 16:圧力指令手段、517:制御された流体。

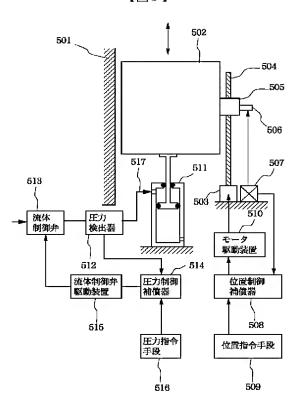




【図4】



# 【図5】



# フロントページの続き

| (51) Int. Cl. <sup>7</sup> | 識別記号 | FΙ      |      | テーマコード(参考) |
|----------------------------|------|---------|------|------------|
|                            |      | B 2 3 Q | 1/30 |            |
|                            |      |         | 1/14 | В          |
|                            |      |         | 1/18 | Z          |

PAT- NO: J P02001322045A

DOCUMENT- I DENTI FLER: J P 2001322045 A

TITLE: STAGE CONTROL DEVICE

PUBN- DATE: November 20, 2001

INVENTOR-INFORMATION:

NAME COUNTRY

TAKIZAWA, NAOKI N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY

CANONING N/A

APPL- NO: J P2000140707 APPL- DATE: May 12, 2000

INT-CL (IPC): B23Q005/22, B23Q001/30, B23Q005/26,

G12B005/00, H01L021/68

# ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a stage control device which suppresses the unbalance of the compensation of the self-weight of a mobile stage, lighten the load of a drive device used in controlling the position, suppresses the heat generation and reduces the size of the device, and improves the stability and the accuracy of the device.

SOLUTION: The stage control device comprises the mobile stage 103 supported via a bearing pad 102(a), etc., and movable in

the direction of the gravity; a position control compensator 108, etc., for controlling the positioning of the mobile state 103 in the direction of the gravity by the feedback control; a non-contact cylinder 111, etc., for compensating the gravity on the mobile stage 103; a laser beam distance measuring instrument 107 for detecting the position of the mobile stage 103; and a pressure command correcting means 116 for correcting the pressure command for compensating the gravity based on the target position signal set by the position command means 109 or the position signal detected by the laser beam distance measuring instrument 107.

COPYRI GHT: (C)2001,JPO